

国土交通省地方整備局 企画部長 殿  
都道府県 建設関係部局長 殿  
市長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会  
会 長 大 石 久 和  
(公 印 省 略)

第681回建設技術講習会（道路行政の課題、港湾・漁港行政の課題）  
開催のご案内について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約6万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本会の講習会は、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからの社会インフラの戦略的な維持管理・更新、現場の生産性を高め、働き方改革を進めるためのi-Constructionの推進に向けた取り組み、AIやロボットなど新技术を活用した公共事業、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、災害復旧、工事積算における動向とi-Constructionの取り組みなど、建設事業の実施にあたって特に重要な課題を取り上げることとしております。また、講師には建設行政や建設技術等の各分野において造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっています。

このたびの第681回建設技術講習会では、道路行政では、これからの道路政策のあり方、道路行政に関する施策の体系と今後の展望、高度道路交通システム(ITS)に関する施策と今後の展開、道路メンテナンス、安全・安心な道路空間の創出、道路の防災対策に関する施策と今後の展開など、港湾・漁港行政では、これからの港湾・漁港政策のあり方、港湾行政に関する施策の体系と今後の展望、港湾事業におけるi-Constructionの取り組み、カーボンニュートラルポートに関する取り組み、昨今の災害による港湾の被災状況と対応、漁港漁場行政に関する施策の体系と今後の展望などについて学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴機関職員が参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 謹白